



1873→2025

たすけあい かたりあい わかりあい しんじあい

高鷲小学校だより

令和7年度 12月号

令和7年12月1日
羽曳野市立高鷲小学校
発行：校長 小島 博之

高鷲っ子がつくる「万博」

11月にはたくさんの研究授業があり、その1つ、11月12日は市の外国語部会の先生たちが高鷲小4年生の授業を参観しました。授業テーマは「Let's open Takawashi Expo!」。9月に万博に参加したことを活かし、10か国のグループで特産物などを調べ、外国語でやり取りをします。タブレットで示しながら「〇〇へようこそ」「ボンジュール」「カディンチェ」等あいさつやお礼を交わし「What do you want?」「I want 〇〇」と特産物シールを集める高鷲っ子。私も韓国ブースで「I want フランクフルト(シールの絵がそう見えた)」と言ったら「No! チーズトッポギ!」と高鷲っ子。「大人になったら自分で調べた国に行ってみたい」高鷲っ子にとって外国が身近になったようです。

11月は交流行事もたくさん。その1つ、11月26日に「高鷲おもちゃ万博」が一日限定開幕。ゴムや空気のパワーを活用したブースターロケットの的当てやエコカーの競走、中央に傾斜をつけて重力を利用したミャクミャクの口がゴールになる迷路など、万博の先端技術が如く様々なカラクリやデザインが施された12のコーナー。つくった2年生が丁寧に説明してくれ、お客さんの1年生や先生が「すごい〜」「もう1回!」と好奇心満載チャレンジ。体育館が夢洲(より空いている)や近未来の雰囲気。後日1年生から2年生へのお礼は「万博つくってくれてありがとう」とのメッセージがありました。

11月18日のたんぽぽ学級。12月の「なかよし作品展」に向けて「紙粘土でつくる世界各国の国旗」がずらり。興味のある国を調べて丁寧に形や色付けを整えながら、高鷲っ子が万博アートに浸ります。見学だけでなく、学んだことを活かして自分たちで創造していく。高鷲っ子の「いのち輝く未来社会のデザイン」なのかもしれません。



◆「たかわし」を大切に～【たかわし】がお役にたてて嬉しいです。

今月は少し変わり種を。11月26日は南河内地区の道徳部会の先生たちの研究授業。高鷲小5年生にプラスして、羽曳野市内他校から2クラスの児童が高鷲小に移動して、3教室で授業が行われました。高鷲っ子も他校の子も「大切なことは何か」よく考えた良い授業をつくりました。授業後にあいにく冷たい雨が降ってきたので、高鷲小から他校に帰る子たちに、高鷲小の先生たちが総出でいつもの貸し出し用の傘を渡して、「風邪ひかないでね」とお見送り。後ほど「とても助かりました」「嬉しかったです」と感謝のお言葉を頂きました。道徳の授業のご縁と、【たかわし】が少しお役にたてる機会を頂けて、とても嬉しいです。



◆12月行事予定(1月主なもの)は裏面に掲載しています。ご確認よろしくお願ひします。

11月個人懇談会ありがとうございました。高鷲っ子の一段と成長した様子やさらに向上してほしいことなど、家庭と学校で共有できる有意義な機会となりました。変則校時や校外学習・修学旅行等へのご協力に心より感謝いたします。12月も社会見学がありますが、重ねてよろしくお願ひします。

一段と寒くなり感染症の流行も聞こえます。また、この時期は夕方にはもう空が真っ暗です。基本的な感染症対策や服装の調整、帰宅時間など、健康面や安全面にも十分にご留意いただき、高鷲っ子が安全安心に2学期の仕上げの時期を過ごせますよう、引き続きご協力よろしくお願ひします。

いのちの大切さやありがたさを学ぶ

11月18日に体育館で平和朝会がありました。各学年で平和や戦争について学習したことを代表して、5年生が80年前の原子爆弾による被害など資料を作成してプレゼン。「戦争は国の大きなけんか。私たちは少しのことでけんかせずまずは話し合う」「一日一日を大切に元気に生きたい」などメッセージに、あらためて「命」「おだやかなこと」の大切さを考えました。

11月27日は修学旅行1日目。6年生が30年前の阪神淡路大震災で被災された方から聞き取り学習。当時の神戸の被災の状況とあわせて命を守ることや人の絆の大切さなど「もう書ける場所(余白)がない」くらい熱心に鉛筆を走らせる姿に感心。この学びはまた1月に震災朝会で発表してくれます。

戦争や自然災害などの大きな出来事から学ぶ機会はもちろん、11月7日に3年生が植えたウスイエンドウ、11月21日に1年生がチューリップなど、身近な生き物を育て、収穫して「おいしい」、花を愛でて「きれい」と思うことから、命の大切さやありがたさを実感できる高鷲っ子であってほしいと、実りの秋に願っています。



◆「たかわし」を大切に～「みんな大切な高鷲っ子 みんなで見て みんなで育てる」

11月8日は高鷲小学校で育成協主催の「高鷲ふれあいフェスティバル」。高鷲中学校吹奏楽部オープニング演奏、パトカー試乗体験、PTAの出店もあった模擬店で大盛況、運動会は「パン取り競走」など世代を超えて大興奮、伝統の高鷲音頭が響きました。

11月15日は高鷲中学校で「高鷲っ子フェスタ」。高鷲小からは5年生有志が運動会のソーランを披露。控室でやる気十分ハーサル。背中から炎が出ているかの如く熱演の大舞台。「すごい～!!」と客席から大拍手。抽選会では敗者復活で特賞の新米が高鷲っ子に当たるサプライズのおまけも。

地域のみなさまの温かさに支えられ、また一味違う高鷲っ子の笑顔があふれる、大満足の11月の土曜日でした。

